

7月21日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Aug)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,819.6	20.340	862.7	2,095.9
High	1,844.9	21.725	921.0	2,237.9
Low	1,817.2	20.315	860.9	2,092.3
Settlement	1,843.9	21.557	918.9	2,188.2
Change	26.5	1.365	61.0	78.8
EFPI	1.50 2.50	0.270 0.320	19.00 22.00	50.00 56.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,823.20	1,842.55
Silver	20.555	
Platinum	852.00	873.00
Palladium	2,082.00	2,160.00

コメント

Precious Metals

貴金属全般は上昇した。欧州時間はEUの復興基金に係る協議の中で総額7,500億ユーロの復興基金案の調整が難航したものの、最終的に合意に漕ぎつけた事を受け、ユーロ高ドル安が大幅に進行する中、貴金属全般は上昇した。米国時間に入ってから、新型コロナウイルスのワクチン開発に関して、複数の製薬会社から臨床試験で有望な結果が報告されているものの、引き続き新規感染者と死者が急増する中で、感染拡大への警戒感から安全資産であるゴールドに買いが入った。また、世界的に低金利環境が当面続くとの側面も金利を生まないゴールドのサポート材料となった。シルバー・プラチナ・パラジウムはゴールドと同様の値動きを見せた。特にゴールドは2011年9月以来の高値である\$1,847/toz、シルバーは2013年10月以来の高値である22.48/tozを付けた。金銀レシオが先週の90台から82迄下落し、シルバーの割安感が解消されつつある。また、EUの復興基金に係る協議について合意されたことが好感され、米株高となったことも工業用メタルであるシルバー・プラチナ・パラジウムのサポート材料となった。

FX

ドルは主要通貨に対して下落した。欧州時間はEUによる欧州の復興基金に関して合意されたことにより、大幅にユーロ高ドル安となった。米国時間は欧州の復興基金に係る協議について合意された事に加え、米国債利回り低下に伴うドル売りが優位となった。ドル/円終値106.80、ユーロ/ドル終値は1.1527。

7月20日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA			6月 中古住宅販売件数 前 391万件 予 480万件	新規失業保険申請件数 前 130.0万件 予 128.0万件	6月 製造業購買担当者景気指数 前 49.8 予 51.9
				景気先行指標総合指数 前 2.8% 予 2.1%	6月 新築住宅販売件数 前 67.6万件 予 70.0万件
				6月 景気先行指標総合指数 前 2.8% 予 2.1%	
Asia	JP 日銀・金融政策決定会合議事要旨	JP 6月 全国消費者物価指数 前 0.1% 予 0.1%		JP 休場	JP 休場
	JP 6月 貿易統計 前 -8334億円 予 -119億円	香 6月 消費者物価指数 前 1.5% 予 1.1%			
Europe				EU 7月 消費者信頼感 前 -14.7 予 -12.0	EU 6月 製造業購買担当者景気指数 前 47.4% 予 50.0%
					独 6月 製造業購買担当者景気指数 前 45.2 予 48.0 英 6月 小売売上高 前 10.2% 予 7.5%

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2020/7/14	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	39.5	571.3	1,702.7	517.7
Short	9.3	270.3	656.8	286.6
Net	30.2	301.0	1,045.9	231.1
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。